議会だより
あさかわ

No. 142
令和７年
12月定例会
福島県浅川町議会

ことしもよろしくネ
－ あさかわこども園
保育部のこどもたち －

条例制定・改正の質疑 …… 2～3
補正予算の審議 …… 4～5
一般質問（９人の議員が質問）…… 6～15
臨時議会補正予算 ……16～17
議会活動 ……18～19
あの提言はどうなってるの？ ……20
町民の声　清家栄治さん ……22

地域福祉センターに 指定管理者導入

条例改正

―町民の集会室使用は無料に―

12月定例会は4日（木）から8日（月）までの会期5日間の日程で開かれました。審議の結果、江田町長が提出した条例改正や補正予算など14議案を原案通り可決したほか、2件の請願も採択しました。

指定管理者　社協を予定

地域福祉センター設置条例の改正は、令和8年4月から町が行っている地域福祉センターの管理を指定管理者に行わせることができるようにし、集会室などの使用料を町民はすべて無料にする内容でした。指定管理者には社協を予定していると説明されました。

【質疑】

問　指定管理者には社会福祉協議会を指定したいということだったが、現在補助している人件費のほかに新たに指定管理料を支払うことになるのか、その額はいかほどか、以前職員を一人配置していた時と比べてどうか。

答　現在補助している人件費3人分とは別に指定管理料を払う。センターの維持管理費は毎年700～800万円かかっており、指定管理料もその辺を予定したい。職員を配置していた時よりは若干安くなる。

問　利用料の改正について詳しく。

答　シンプルに町内の人は全て無料、町外の人は1時間当たり集会室が500円、相談室が150円とした。

問　センターの風呂を利用したいという町民の声があるが。

答　以前は利用してもらっていたが感染症問題があって取りやめた。今後も利用させない方向で行く。

【採決】

全会一致で可決しました。

【改正後（案）】

区　分	町内に住所を有する者	町外の者（1時間当たり）
集　会　室	無　料	500円
相談室及び創作軽作業室	無　料	150円

条例制定

私債権管理条例　町長判断で債権放棄が可能に

町が債権を放棄する場合は原則として議会の議決が必要ですが、消滅時効が成立している場合や債務者が著しい生活困窮状態にあるなど一定の場合に、町長の判断で債権放棄ができるようにするもの。債権放棄を行った場合は事後に議会に報告します。町長は、督促、強制執行など、債権の保全・取り立てに必要な措置をとらなければならないことも明記されています。

【質疑】

問　私債権とは具体的に何か。

答　税などの行政処分に基づくものが公債権で、私法上の関係から発生する民法が適用されるような債権が私債権となる。具体的には水道使用料、公営住宅使用料、奨学金、損害賠償金などがこれにあたる。

問　町長の債権放棄の判断が適正に行われているかどうかをチェックする仕組みは絶対に必要だと思うが、どのように考えているか。

答　規則や要綱で町長が入らない関係課長らによる審査会を設置し、債権の処分をする際はそこで審査することを考えている。

【採決】

全会一致で可決しました。

3歳未満の子どもを対象にした「子ども誰でも通園制度」条例の制定

「子ども誰でも通園制度」は、すべての子どもの育ちを応援し、3歳未満の子どもが保護者の就労要件等を問わず、保育所等を月に一定時間（10時間まで）利用できる制度。国が令和8年4月1日から実施することに合わせ、条例の制定をする必要があり提案されました。

【質疑】

問 ①保育士の増員が必要になるのか。人件費は、国が措置するのか。

②保育士の確保が難しい場合はできないのではないか。

③この制度には、障がい児や医療的ケア児とか、要支援児童も入っているが、受け入れ体制はどうするのか。

答 ①2名を予定している。財源は、国から4分の3、県から8分の1、町は8分の1の負担となる。

②ゼロ歳児に空きがあるので、当初から秋頃までは大丈夫だと思う。それ以降は、やりくりをして対応したい。

③保護者との相談により判断する。

【採決】

全会一致で可決しました。

特別職と一般職等の手当・給与等引き上げ

議員の期末手当の引き上げ

議会議員の期末手当を年間で0・05月分引き上げ、12月1日から適用する条例改正案が提案されました。

【質疑】

問 ①今回の改正で、議長、副議長、議員、それぞれこの12月分の支給額がいくら増えるのか伺う。

②今回の改正分は、昨年同様、年内に追加支給なのか。

答 ①議長は1万7480円、副議長は1万3742円、議員は8名に対し各1万2822円の引き上げとなる。

②年内には支給したい。

【討論】

―反対討論―

上野議員 我が町は、低所得世帯が全体の3分の1を占めている。もともと所得が少ない上にこの異常な物価高となっている。こういう状況に、生活していけないという声があちこちで聞かれる。町民の暮らしにくらべ、生活できないというものでない、議員の期末手当の引き上げは、すべきでないと思うので本案に反対する。

【採決】

賛成多数で可決しました。

町長等の期末手当の引き上げ

【質疑】

問 三役それぞれ幾ら引き上げになるのか伺う。

答 町長は4万3585円、副町長は3万4902円、教育長は3万2660円の増額となる。

【討論】

―反対討論―

上野議員 町長ら常勤特別職の期末手当は、引き上げがないと暮らしが困るというものではないと思う。困っている町民を優先し、自らの引き上げは控えるべきと思うので本案に反対する。

【採決】

賛成多数で可決しました。

職員等の給与の引き上げ

福島県人事委員会勧告にならい、一般職員の給料や期末・勤勉手当を引き上げる条例の改正案が提出されました。

【採決】

全会一致で可決しました。

社協デイサービスのだんごさし

個人町民税が増収

農業所得の大幅な増により（令和６年分）

一般会計補正予算

令和７年度一般会計補正予算は、歳入歳出それぞれ５０２６万円を増額し、総額を41億９６９９万円とするもの。

歳入の主なものは、増収見込み分の個人町民税２１３２万円、固定資産税１２３４万円、ふるさと納税に伴う寄附金２００万円でした。

歳出では、戸籍の氏名ふりがな記録に伴うシステム改修委託料３１９万円、農地流動化推進助成金２５０万円、保健センターエアコン更新工事費１５０万円、乳幼児及び子ども医療費給付金１００万円が計上されました。

浅川町の農業所得の推移

令和４年分	△　282万円
令和５年分	1,017万円
令和６年分	2億4,683万円

■主な補正の項目
（単位：万円、千円単位切り捨て）

歳入

項　　目	補正額
個人町民税	2132
固定資産税	1234
法人町民税	803
ふるさと応援寄附金	200

歳出

項　　目	補正額
戸籍氏名ふりがな記録システム改修委託料	319
農地流動化推進助成金	250
保健センターエアコン更新工事費	150
乳幼児及び子ども医療費給付金	100
ひとり親家庭医療費給付金	50

町税の徴収額の状況は

問 税の徴収額が増えた理由、特徴を伺う。

答 個人町民税は令和6年中の所得が大きく伸びたため、総所得83億円で前年比3億円伸びている。

特に、農業所得は令和5年分1000万円程度から2億4000万円に、約24倍大きく伸びた。

固定資産税が伸びたのは、令和6年に建築された家屋の課税標準額が大きいものが多かった。また、償却資産で法人の業績が良く設備投資が多かったため。

国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の内容は

問 重点支援地方交付金の浅川町への交付限度額の推計と活用方法を伺う。

答 概算で9000万円から1億円弱の予定。町民の方に納得いただけるよう検討したい。

新規就農者支援事業補助金の内容は

問 対象者の補助内容と就農状況を伺う。

答 12月に新たに1名55歳以下の認定農業者を認定したことにより、50万円を計上。作物は水稲。

農地流動化推進助成金の内容は

問 助成金の対象者と交付内容を伺う。

答 認定農業者や新規就農者に農地中間管理事業を活用した貸借の場合に、契約年数に応じて10アール当たり2500円から1万円を出し手と受け手双方に助成する。今年度不足分250万円計上。

職員の超過勤務手当増額の内容は

問 今回の補正予算で超過勤務手当が当初予算から約940万円増額されている。理由を伺う。

答 今年度は町制施行90周年の各種イベントやロードレース、選挙など土曜、日曜出勤が多く割高となるのが理由である。

今後、全庁一丸となって極力減らす方向で取組む。

請願

米の安定供給等を求める意見書

請願者
福島県県南農民組合
長　大竹利男
紹介議員　上野信直

〔内容〕

米の減産策から増産策に転換し、農家が意欲を持って生産できるようにセーフティーネットとして価格保障・所得補償政策を確立するべき。

記

①米の増産策を進め、国を挙げて十分な備蓄を確保すること。

②農家が安心して米を生産し、国民に安定供給できるよう農産物の価格保障、所得補償政策を確立すること。

【採　決】

全会一致で採択しました。

地域の医師不足解消を求める意見書

請願者
福島県民主医療機関連合会長　北條　徹
紹介議員　上野信直

〔内容〕

福島県の人口10万人対医師数は、2022年調査で218人で全国平均の274人を大きく下回る全国で42番目、慢性的な医師不足に悩まされている。

記

①新興感染症等発生時の対応、医師の働き方改革の導入、働き方の多様化などの影響を踏まえ「医師需給推計」の見直しを行うこと。

②「医師偏在指標」を基にした「医師偏在対策」をあらため、地域の医師不足を解消するため、医学部定員を増員すること。

【採　決】

全会一致で採択しました。

■12月定例会採決一覧

全12議案中11議案は全会一致で可決しました
○賛成　×反対　議長は採決に加わらない

議案名	須藤孝夫	富永勉	菅野朝興	兼子長一	木田治喜	岡部宗寿	須藤浩二	上野信直	会田哲男	水野秀一	議決結果（賛成：反対）
議員の期末手当引き上げ	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—	可決（8：1）
町長等の期末手当引き上げ	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—	可決（8：1）

町政を問う

一般質問は12月5日に行われ、通告した9議員が町長等の考えを質しました。傍聴者は6人でした。

※一般質問とは
定例議会において、各議員が住民の代表として行政全般にわたり町当局の考えや疑問をただすことです。
また議員にとって政策の見直しや政策を提言する重要な活動の場です。

9人の議員が質問 （通告順）

1　富永　勉　議員

（1）持続可能な公共施設の最適化について
（2）町の活性化への対策について

2　須藤孝夫　議員

（1）花火の里浅川ロードレース大会について
（2）浅川町公共施設最適化計画について

3　須藤浩二　議員

（1）公共施設最適化委員会について
（2）浅川町空き家対策審議会について

4　会田哲男　議員

（1）０～３歳児未満の保育料無料化の実施を
（2）企画費の「地域経済循環創造事業補助金」の詳細は
（3）盗難による集会所の網戸・エアコン室外機再設置への今後の町対応は

5　菅野朝興　議員

（1）街灯のＬＥＤ化への進捗状況は
（2）消防団の行事の来賓挨拶を縮小すべき

6　兼子長一　議員

（1）学校給食献立の物価高騰に対する対応は
（2）立木の影響で凍結する道路の交通安全対策について

7　岡部宗寿　議員

（1）浅川町公共施設最適化計画について
（2）我が町の松くい虫の被害について

8　木田治喜　議員

（1）当町の「特別障害者手当受給実態」について
（2）公共施設等総合管理計画の評価と活かし方について

9　上野信直　議員

（1）町長の諮問機関の委員に議員を指名すべきではない
（2）こども園保育部の保護者への子育て支援強化を
（3）将来の胃がん予防に中学生を対象にピロリ菌感染検査を
（4）敬老記念品の振興券は敬老年金と合わせて現金振込にできないか
（5）東大畑行人坊地内の町道交差点の極端な鋭角の解消を
（6）財政難の折、公共工事の最低制限価格の適用は柔軟に

持続可能な公共施設の最適化の実現を

課題は財源確保と町民の合意形成

とみなが　つとむ
富永　勉議員

問 将来にわたり住民サービスを安定的に提供し、コスト削減と財政の持続可能性確保が、最適化実現へ向け重要であると考え伺う。

①優先的更新とする小学校の移転に伴う「義務教育学校（9年生制度）」設立への考えは。

②課題となる財源確保や町民合意の形成などの認識と対応策は。

③実現に向け、公共施設マネジメントを中長期的に取組み、一元的に管理運営する専門部署を継続して設置する考えは。

町長 ①通常の学校、小中一貫校、義務教育学校の3種があり、比較検討を行う。

②有利な起債や国県補助金確保の情報収集をし、パブリックコメントを通じて町民の合意形成に努めたい。

③引き続き、総務課で一元的に担当する。

再質問 義務教育学校設立の国庫交付金は建設費用2分の1が得られる。財政負担上や構想推進上キーポイントであり見解を伺う。

教育長 義務教育学校ありきでなく教育を最重要視して検討したい。

再質問 基本構想は最大70億の想定を超える予算規模、実現への具体的対策を伺う。

総務課長 大プロジェクトへ財源確保が大変重要で最優先課題となる。また、来年度予算から歳出抑制や、多々ある町単独事業をどう整理して備えるか、大事なポイントである。

町民協働の魅力ある町づくりを

若者や女性の参画を促す場づくり

問 人口減少への危機感による対策について伺う。

①若年層や子育て世代へ移住・定住の促進に向けた具体的な取組は。

②町民協働の魅力ある町づくりとして、若者や女性等へ積極的な参画を促す仕組みづくりの考えは。

③歴史文化・特産品などを、観光資源・商品として磨き上げ、戦略として取組む考えは。

④地域おこし協力隊へ今後、期待するミッションは。

町長 ①出生祝金、入学祝金、給食無償化などの支援、令和6年度から妊娠期のカタログギフト、ゼロ歳から2歳児への紙おむつ支給などの支援を強化し切れ目ない支援を行っている。

②地域おこし協力隊の協力により、駅前旧米蔵を生かし対話しやすい参画のきっかけとなる場づくりをしたい。

③駅前旧米蔵を活用し、観光案内や特産品販売、さらには多世代や他地域をつなぐカフェやイベントにより、地域全体の活性化や磨き上げを行っていく。

④旧米蔵を拠点とした様々な活動や交流が広がる活動を期待したい。

駅前旧米蔵

花火の里ロードレース大会の今後は

しばらくは、続けたい

須藤孝夫（すとう たかお）議員

問 第29回花火の里ロードレース大会は、心配された雨も開会式直前に上がり関係者の協力により盛況の内に終わったが、今後の開催について伺う。

①全国的に市町村のロードレース大会は減少傾向にあるが、我が町のロードレース大会の開催意義について伺う。

②ロードレース大会の継続に疑問を抱いている方もいる。大会関係者の負担が大きく、コース近隣住民への交通障害などの問題があり、今年度の町助成金は、約４２０万円も出ている。これらについて町の考えを伺う。

教育長 ①花火の里ロードレース大会の開催意義は、体力向上と健康増進であり、全国から約１６００名の来町者があり浅川町を知っていただく好機会である。

②様々な課題があると思うが、参加者も増えておりランナーの方々からは評判の良い大会として定着している。

町長 花火の里ロードレース大会は、しばらくは、継続していきたい。本当にそういう声があれば検討する。

浅川町公共施設最適化計画は

引き続き検討を要する

問 公共施設最適化委員会で検討中の小学校を中学校脇へ、小学校南校舎を改築し、役場を含めた総合施設にする計画について伺う。

①中学校建設の時、小中一貫校になぜできなかったか。

②役場庁舎は、築66年が経過し耐震強度も満たしていない。来庁者や職員の安全性も心配される。役場庁舎の建設を、何よりも優先すべき。

③築40年の小学校南校舎に9・2億円を投じ改築した場合、建物の寿命は何年になるか。

④小学校を移設した場合、児童生徒の体育館やプールの施設は。

町長 ①小中学校校舎を同時に建設する計画はあったが、財政状況に鑑み中学校校舎建設を優先した。

②役場庁舎を建設すれば多額の費用が想定される。小中学校を併設しないデメリットも想定される。引き続き検討を要する。

③現在の小学校校舎を役場庁舎などに改修工事を実施した場合、約40年は使用できるのではないかと設計会社の見解を得ている。

④現在の中学校の体育館やプールを児童生徒が利用することは可能である。

須藤浩二（すとう　こうじ）議員

公共施設最適化委員会の設置理由は

各種団体や有識者、女性の意見を聞きたかった

問 11月7日の議会改革検討会で報告を受けた、公共施設最適化委員会について、設置に至った経緯と運営の方法について3点伺う。

①諮問としなかった理由は。

②20名の委員の選任は、どの様に行なったのか。

③なぜ町民の一般公募を行わなかったのか。

町長 ①計画策定の途中経過の段階でも、町民の皆様から、直接生の意見を聞きたかったので設置した。

②各種団体の長や有識者、そして女性の意見を聞くため、このような構成員とした。

③町広報紙や町ホームページにて周知し意見を募るなど、できる限りオープンにしており、今後パブリックコメントも予定していることから、必ずしも一般公募する必要はないと考えた。

浅川町空き家対策審議会での条例内容の修正は

必要に応じ内容を修正する

問 1問目の質問と同じく、11月7日の報告を受け2点伺う。

①スケジュール表では、町条例を改正するようだが、罰則規定は設けるのか。

②スケジュール表を見るとパブリックコメント終了後第3回審議会が最終審議となっているが、意見によって条例の内容を修正することは考えているのか。

町長 ①本会議において、浅川町空き家等対策の推進に関する条例の一部を改正する条例を提案しているが、町独自の罰則規定は設けていない。

②令和8年2月のパブリックコメント受付終了後に、必要に応じ内容を修正のうえ、第3回審議会において、ご意見を伺う予定となっている。

3歳未満児保育料の無料化を

さらに検討したい

会田哲男（あいだ　てつお）議員

問　現在3歳未満児の保育料は3分の1に軽減されているが、現在の物価高・実質賃金の低下等、若い子育て世代は容易でない経済状況にある。「若者の定着による町維持発展」「住んでよかった浅川町」づくりのためにも、保育料無料化の更なる支援が必要だ。

①これまで数回の同様の質問に対し「良い方向で検討したい、もう少しお待ち願いたい」「無料化は最大の課題であり前進したい」等の答弁だった。国は来年度から小学校の給食無料化の方向であり、その点を踏まえると、無料化の財源はできる。来年度から無料化を実施すべきだ。

②現在、国施策により、3歳児以上は無料、3歳未満有料。同じ子育て支援でのこの対応の違いに対する町の認識は。

教育長　①現在、町独自の子育て支援として、幼稚部、小・中学校の給食費無償化、高校生通学費補助等を実施している。一方公共施設の老朽化対策を考えると更なる財源確保が必要であり、無償化はもう少しお待ち願いたい。

②幼稚部の無償化は生涯にわたる人格形成の基礎を培う幼児教育の重要性を趣旨として実施されている。保育部は保護者の就労や疾病等の理由により保育の必要性のある子どもを預かることとなっている。家庭で子育ての方もいるので保育料無償化は公平性や財源の等の面から課題があり、今後の国の動向や町財政状況を踏まえ、さらに検討したい。

盗難の集会所網戸・エアコン再設置対応は

7割補助で対応する

問　多くの集会所で網戸・室外機が盗まれた。

①今後、行政区から再設置の要望があると思うが、町助成、対処の方向は。

②何カ所被害にあったのか。

③また損害賠償請求はするのか。

町長　①集会所の補修等は従来より総事業費の7割を補助している。被害のあった行政区に対しては同様に7割補助で対応する。新年度当初予算で計上見込みだ。

②集会所11カ所、簑輪屯所1カ所の計12カ所。12月2日に区長さん等に参集いただき、7割補助の説明をし、了解いただいた。

③損害賠償の請求はすべきということで、今後、国選弁護士を含め話を進めたい。予算関係は8年度の当初予算に計上したい。

中里集会所

大草集会所

街灯のＬＥＤ化への進捗状況は

町全体の３割がＬＥＤ化している

かんの　ともおき
菅野朝興議員

問　現在町では、街灯をＬＥＤへ切り替えをしている最中かと思う。各行政区からの要望も増加していると思うが、町の対応について何点か伺う。

①現在、各行政区からの要望はどの程度きているのか。

②町が管理する街灯の何割をＬＥＤ化しているのか。あと何年で完了する予定なのか。

③防犯上や安全の面から等、重要性の高い箇所は速やかに対応すべきではないか。

町長　①防犯灯ＬＥＤ化の要望は、今年度町全体で17件でうち３件が実施済みとなっている。

②町全体の防犯灯８９５基のうち３割の３０１基がＬＥＤ化している。使用不能なものから順番に修繕する方法で、約17年で全てＬＥＤ化する見込み。省エネによる脱炭素化や電気使用料金の節約を考えれば、リース事業も視野に入れつつ、できる限り早くオールＬＥＤ化したい。

③限られた予算の中で、各行政区からの要望を速やかに確認し、町全体を見ながら適切に判断している。

消防団の行事の来賓挨拶を簡素化すべき

代理の場合は紹介のみにしたい

問　浅川町は、消防団員の日頃の訓練により町民の暮らし安全が護られている。各種行事があるが、特に出初式などは、駅前からの行進のあとに、１月の寒空のなか、複数の関係者の来賓挨拶があり、長時間に及ぶので体が冷え切ってしまう。健康や精神面に影響が出てしまうと感じる。

　挨拶の人数を減らすなどの対応が必要かと思う。団員がいざという時に本来の役割を果たせるように、また健康に影響が出ないようにモチベーションが下がらないようにする必要があるかと思うが伺う。

町長　今後、寒冷時においては、団員の体調を第一に考え、適正な式典を行なうよう本団に伝えた。国会議員には、挨拶して頂きたい。本人ではなく代理の場合は、紹介のみにしたいと考えている。今後いい方向で検討したい。

学校給食献立の物価高騰に対する対応は

献立を工夫している

かねこ　ちょういち
兼子長一議員

問　物価高騰により栄養バランスのとれた給食を提供するため、献立には大変苦労されていると思うが対応を伺う。

①令和7年産のコメ価格が大幅に上がったが食材納入業者との契約変更はあったのか。

②1食あたりの単価と提供食数（児童・生徒・園児・教職員）と令和8年度の単価を見直す検討はしているか。

③令和6年度と令和7年度上半期の残食状況の比較について伺う。

教育長　①学校給食会からコメ価格の提示があり、小学生は約7円、中学生は約10円の値上げとの通知があった。

コメ以外の食材については、今のところ値上げの通知は来ていない。契約変更しなくても今年度の予算で対応したい。

教育課長　②単価は児童・園児350円、中学生徒・教職員が390円で提供食数は、園児88食、児童234食、生徒157食、教職員が65食である。

単価の見直しについては近いうちに開催される学校給食センター運営委員会で審議されることになっている。

③令和6年度上期は1639kg、令和7年度上期は1541kgで残食数量は98kg減っている。

立木の影響で凍結する道路の交通安全対策は

事故などないように対応する

問　冬の降雪期に入り立木の日陰により、凍結する場所があり安全な交通に支障があるので対応について伺う。

①冬季を迎え立木伐採について、石川土木事務所と協議はしたのか。

②立木伐採を道路管理者だけでなく、山林環境改善の観点から農政担当部局や交通事故対策での対応を検討できないか。

③浅川町だけの課題ではないので、石川地方として土木事務所、農政担当、警察署、交通安全対策協議会などで協議する場を設けることができないか。

町長　①国・県道ののり面の立木について引き続き要望している。事故や通行人がけがをしないよう監視していく。

②土地所有者の高齢化や連絡が取れないなどの事情と人手不足により対応に苦労している。

③石川地方で協議する場を設ける考えはないが、石川管内の伐採関係請負業者が2社から3社になる見込みなので今までよりは進むと考えている。

国道118号
簑輪地内の立木

わが町で１番にやらなければならない事業は

おかべ　そうじゅ
岡部宗寿議員

役場庁舎等の方針決定後検討が進む

問　我が町で一番にやらなければならない事業は何か、何からやるべきかだが、やはり役場をどうするかを第一に考えれば、次に進めるのではないか伺う。

①検討委員長に町長、委員に議会より２名が入っているが、妥当なのか。

②小学校移転後、町複合施設にする案、イベント会場として使う案が出ているが、駐車場は足りるのか、役場を最初にやらなければ前に進まないのでは。

③全ての建物をやる予算はどの位か、民俗資料館を児童館の案は狭くないのか、雨の日や雪の日を過ごす場所はどこなのか伺う。

町長　①私は、生の声を聞きたく、また、議会議員の声も聞きたく、このようなスタイルで行った。よって妥当であると認識している。

②小学校校庭の面積は、役場と中央公民館の駐車場の合計と、ほぼ同様の面積である。小学校を複合施設にする案を最も経費が節約できるのもとして概要を示している。一方で、役場庁舎の新築案の検討もしている。

③児童館の規模や天気に応じた利用方法は、役場庁舎等の方針決定後に具体的な検討が進むと考える。

松くい虫の被害の片付けは

今年度中に処分したい

問　町のシンボル城山公園は、多くの方が写真を撮りに来ている。松などが枯れているがいつ片付けるのか、城山の景観を守るために早めの対策をすべきと考える。

①松くい虫などの枯れ木をいつまでに処分するか伺う。

②町では、このような木を伐採する業者との契約は、しているのか伺う。

③これらの里山を守る町の考えを伺う。

町長　①今年度中に処分したいと考えている。重機が入りにくい箇所は、処分方法を検討している。

②伐採業者とは、まだ契約をしていない。

③里山は、生物の多様性や文化的な価値などを有しており、自然豊かな地域を次世代に引き継ぐため、森林環境の整備や農地の保全に努め、環境学習の場として広く活用し、これからも大切に守っていきたい。

公共施設管理計画の評価はどうやっているのか

令和４年に各指標を見直したうえで改定した

きだ　はるき
木田治喜議員

問　公共施設等総合管理計画等は、策定する中身も重要だが、指針として活かすためにもＰＤＣＡを含めた評価も重要だ。公共施設を運営管理するうえで施設老朽化及び施設余剰が顕著な学校施設を含めて公共施設の総量削減を目指す当町姿勢を伺う。

①公共施設等総合管理計画の評価はどのようにしているか。

②公共施設最適化委員会は財政的シミュレーションを何年先まで計算しているか。

③委員会は小学校建設をいつ頃と想定しているか。

④町人口減少予想値が、より早く進んでいるが、町の認識は。

町長　①毎年度の目標達成度評価は行っていないが、直近では令和４年３月に評価のうえ改定を行っている。総人口の推計の評価や財政指標を見直したうえで、施設の維持管理は長寿命化を基本にするなど必要な改定を行っている。

②財政シミュレーションは15年後までは計算している。但しあくまで様々な仮定に基づくシミュレーションである。

③早ければ令和11年度工事着工、12年度開校になることが想定される。

④浅川町を、とにかく５千人切らないように努力する。移住定住の促進などその努力を一歩一歩していく。

重度の要介護者も対象になりうる特別障害者手当の周知を

要介護度の高い方には直接案内したい

問　高齢者人口の増加に伴い、介護を必要としている世帯が増えていると思われるが、在宅介護における本人・家族への経済的負担軽減のため給付される特別障害者手当は認知度が乏しい。当町の給付実態を伺う。

①特別障害者手当の支給対象者、受給要件、申請方法、手当支給額、及び６年度中の申請件数と受給件数は。

②在宅介護を受けている方で特別障害者手当を受給している方の人数は。

③在宅介護で要介護４程度で手当受給者になりえる可能性は。

④特別障害者手当の町民への周知方法は。

町長　①対象者は著しく重度の障がいがあり、常時特別の介護を必要とする20歳以上の方。受給要件は著しく重度の障がいを２つ以上重複して有し所得が一定額以下の方。申請方法は認定請求書を役場に提出する。支給額は月額２万９５９０円。６年度の申請件数はゼロ件。受給件数は２件。

②受給している方はいない。

④今後は要介護度の高い方には直接案内したい。

保健福祉課長　③要介護度４、５の方が該当する可能性はあると思っている。障害者手帳がなくても医師の診断があれば該当になるので、周知していきたい。

給食費補助で浮いた予算で保育料等の無償化を

国の動向次第では８年度から実施

うえの　のぶなお
上野信直議員

問　昨年、わが浅川町議会は、「学校給食費無償化の実施を求める意見書」を政府に提出したが、来年度から国は、小学校の学校給食費の無償化に踏み出す。これにより町が独自に行っている学校給食費無償化の財政負担は軽くなる。軽くなる財政負担で、かねてから求めてきた保育料等の無償化に踏み切るべきだと考える。０歳から２歳児の子育ては特に大変なのに、こども園保育部の保護者の負担は、保育料、延長保育料、給食費（保育料に含まれる）と重いまま残されている。幼稚部と同様に保護者負担をなくし、一貫した子育て支援を確立して町の人口減少を抑制すべきである。

町長　保育料の無償化については、私は今まで、やらないとは言っておらず、必ず前進すると言ってきた。そういう中で国がようやく小学校だけ給食費を無料にすると伝えられている。しかしまだ決定にはなっていない。まずは国の動向をよく見たい。福祉と教育は後退させないという立場から、国の動向次第では、令和８年度から実施したいと考えている。

敬老記念品は敬老祝金と一緒に現金振り込みに

全員現金振り込みにして経費の節減を図る

問　今年の敬老会の招待者には事前に敬老記念品として２千円分の振興券と敬老者名簿が、簡易書留で郵送された。さらに80歳以上の方には後日、敬老祝金として７千円が指定の口座に振り込まれている。先日、敬老祝金をもらった方とお会いした際、「自分には振興券は使いづらい、２千円分も現金の方がいい」という話があった。振興券と現金をバラバラにもらうより、７千円に２千円を足して９千円を現金で振り込んでもらった方が有難いし、町にとっても経費の節減にもなるはずだということだった。私はなるほどと思ったが、町の考えを伺う。

町長　令和２年度よりコロナのため敬老記念品は２千円分の振興券を郵送している。振興券は金券なので簡易書留で送り、郵送料は約67万円となっていて課題だった。これを現金振込にした場合は通常郵便で敬老会名簿と招待状を送ればよくなり、郵送料は約40万円抑えられる。振興券は町内に還元できるメリットがあるが、使用率は93％で使い忘れもある。町としては次年度からは、振興券分の２千円を現金振込にし、80歳以上は振興券分の２千円と敬老祝金の７千円の合計９千円を現金振込にしたい。

一人15,000円の現金給付

― 臨時交付金の使途決定 ―

1月15日 臨時会

1月15日に臨時議会が開かれました。
江田町長が提出した議案は3件で、①国からの臨時交付金の使途を決める令和7年度一般会計補正予算、②動産の取得（避難所等環境整備事業　移動式空調設備）、③動産の取得（避難所対応型トレーラーハウス整備事業）でした。

一般会計補正予算

1億6437万円を増額し、総額を43億172万円とするもの。
主な歳入は、国からの地方創生臨時交付金1億710万円、子育て応援手当交付金1313万円などでした。

地方創生臨時交付金で

○1人1万5000円を現金給付

生活支援金として町民一人につき1万5千円を給付。世帯主の口座に一括振込。566人分。年度内支給を目指す。（849万円）

○訪問介護事業支援

訪問介護事業所は全国的に苦しい状況にあり、町唯一の事業所である社会福祉協議会に緊急かつ実効性のある支援をする。（120万円）

○事業所省エネ診断支援

町内事業所の省エネ対策を推進するため、事業所に、10万4千円の省エネ診断を希望する診断料を町が補助する。10社分。（104万円）

○エネルギー高騰対策支援

町内事業所にエネルギー高騰対策として、従業員数により3万円～50万円の支援金を支給。ゼロカーボンに取り組む事業者には加算も。（1800万円）

子育て応援手当交付金で

子ども一人につき2万円を支給

物価高の影響を強く受けている子育て世代を支援するため、0歳から高校3年生までの子どもに一人当たり2万円を支給する全国一律の事業。当町の対象者は720人。児童手当支給の口座に2月下旬に振込。（1440万円）

その他の歳出

・新屋郷地区圃場整備事業負担金（450万円）
・再見形袖山線補修工事（2100万円）
・大名大塚中央線舗装工事（1900万円）

【質疑】

問 1万5千円の給付は、申請書を出してもらうということだが手続きは。

答 全員に申請書を送って口座を把握し、振り込んでいく。

問 どう検討して振興券ではなく現金振り込みにしたのか。

答 振興券は事務手数料が400万円かかる。高齢者からは医者に行くのに現金を望む声が多かった。振興券は使い忘れもある。

問 税の滞納者にも給付するのか。

答 物価高騰で苦しむ国民に支給するという趣旨なので一律に給付する。

【採決】

全会一致で可決しました。

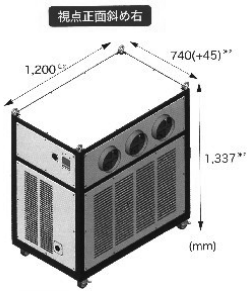
動産取得

移動式空調設備 680万円を購入

避難所等で使用できる、移動式空調設備一式を国からの防災交付金を活用し、購入するもの。冷暖房機2台、発電機2台。発電機には、LPガスとガソリンを燃料にして使用可能。

■取得価格（税込）
680万2466円

■契約の相手方
氏名　福島ミドリ安全株式会社
郡山市桑野



冷暖房機

発電機

【質疑】

問 空調と発電機のメーカーは別々だが、メーカーから直接購入ではなく、メーカーと関係のない5社の入札となったのはなぜか。

答 県内の代理店を通して購入するしかなかったため。

【採決】

全会一致で可決しました。

トレーラーハウス 1台1721万円を購入

避難所対応型のトレーラーハウス1台を国の防災交付金を活用し、購入するもの。

■取得価格（税込）
1721万2800円

■契約の相手方
氏名　株式会社ようび
岡山県英田郡

【質疑】

問 1700万円は、高過ぎるのではないか。町でそんなに災害が起きるのか。1700万円あるのなら、中学校のエアコンが先ではないか。

答 国が約1300万円負担で、町は420万円程度の負担になる。災害時に必要なものなので国からの補助がある。

問 トレーラーハウスの活用として、2025年6月に国が運用を開始した、災害対応車両登録制度には登録しないのか。災害発生時に被災した自治体と連携し、調達・活用が出来るようになる。お互いにメリットがあり、第1目標ではないか。町内に1台だけあっても足りない。

答 第1は、町が有事の時に使用できるようにしたい。災害対応の車両登録をしたいが、ケースバイケース。

問 ①この車両には、ナンバープレートが付くのか。移動できるのか。
②車検の期間は。
③牽引する車両は。
④電気・上下水道の取り付けはあるのか。
⑤停電時の電源は、どうするのか。

答 ①ナンバーのある車両となる。移動できる。
②毎年。
③その都度運送会社に委託する。
④常時使用できる状態にしたい。
⑤町所有の発電機で対応する。

【採決】

全会一致で可決しました。

研修と各種町行事への積極的な参加をしました

浅川町防災訓練へ出席

令和7年10月25日午前7時から、浅川町防災訓練が行われました。第1部は、浅川町武道館で町民の皆様の参加を頂き、避難誘導訓練や避難所物資の取扱説明などの、避難訓練が行われました。

第2部の、模擬火災訓練は、浅川町中央公民館で、中継放水訓練や水消火器取扱訓練、備蓄物資の取扱説明があり、五目ご飯・携帯おにぎり・ひだまりパンなどの試食が行われ、改めて防災に対する意識を高めました。

在京浅川会総会へ出席

令和7年11月22日に上野精養軒で開催されました。里白石出身の会長　緑川誠也さんの挨拶に「会員を一人でも多くしたい」との言葉がありました。議事は、すべて全会一致で承認され、総会終了後懇親会が行われ、大変盛り上がりました。

在京浅川会会員18名と、浅川町からは江田町長、真田教育長、水野町議会議長等の議員10名と白川農業委員会会長、小宅商工会長、金沢商工会事務局長、両町青年会会長と会計等の22名が出席しました。

平田村役場庁舎等視察研修

役場庁舎等建設の参考にするため、令和7年12月17日に、議員全員で平田村役場庁舎の視察をしました。この庁舎は、築30年の耐震補強工事がなされている旧小学校に、大規模な改修工事をしたものです。平田村保健生涯学習施設(ハレスコ)は、中央公民館・保健センター・フィットネスクラブを併せ持った施設でした。

消防出初め式へ出席

令和８年１月11日９時30分から浅川駅前での浅川町消防団の観閲式、場所を浅川小学校校庭に変え、出初め式が開催されました。

町民の生命と財産を守るための、団員皆様の日ごろの訓練が規律ある行動で披露され、議員一同、火災・災害への予防と対応に安全・安心の確信を強く持ちました。

二十歳を祝う会への出席

令和８年１月11日午前11時より開催され、出席者は53名でした。

来賓として、浅中３年生時の恩師４名と、町議員らが招待され、国歌斉唱に始まり、二十歳書証と記念品が代表の鈴木柊人さん、岡村花乃さんに、町長より授与されました。

主催者挨拶では町長より「可能性を信じ、自らの夢を実現されることを心から願っています」との言葉がかけられました。

代表して渡邉樹さんが「さまざまな経験をして日々成長したい」と誓いの言葉を述べられ、恩師から当時の出来事などが話され、終了後には皆で記念撮影をしました。

一部事務組合の報告

議員活動

２つの一部事務組合へ議会議員として定例会等へ出席しています

※一部事務組合とは：複数の市町村が事務の一部を共同で行うために設置する団体

須賀川地方広域消防組合議会

出席者／富永勉議員

令和７年10月定例会／令和７年10月22日開催

・令和６年度須賀川広域消防組合一般会計決算……認定

・令和７年度須賀川広域消防組合一般会計補正予算……可決

石川地方生活環境施設組合議会

出席者／須藤浩二議員　岡部宗寿議員　上野信直議員

令和７年第３回定例会／12月23日

・令和６年度決算認定など……可決

追跡レポート

あの提言はどうなってるの？

城山にライブカメラ設置

令和７年３月定例会

問 城山にライブカメラを設置するがどこを映すのか、可動式なのか。

答 浅川町のシンボルである城山からの風景を多くの方に知っていただくため設置する。

令和７年12月に設置しました。浅川町公式ＹｏｕＴｕｂｅチャンネルで見ることができます。（夜間は白黒映像となります）

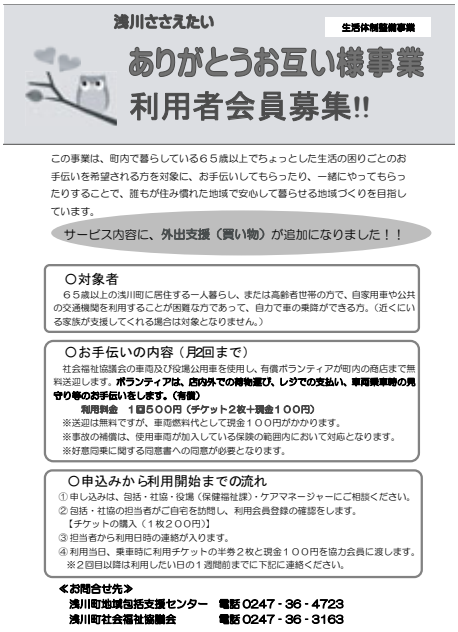
高齢者の移動支援を図るべき

令和７年９月定例会

問 ひとり暮らしや高齢者世帯、免許返納により、買い物などに行くことが困難になっている方が増えているので支援できないか。

答 現在「移動支援を考える会」で検討している。有償ボランティアのサービスとして、社会福祉協議会の車両や役場公用車を活用し支援したい。

令和７年12月より試行運用を開始しており、令和８年４月より正式運用が始まります。



浅川ささえたい　生活体制整備事業

ありがとうお互い様事業
利用者会員募集!!

この事業は、町内で暮らしている６５歳以上でちょっとした生活の困りごとのお手伝いを希望される方を対象に、お手伝いしてもらったり、一緒にやってもらったりすることで、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる地域づくりを目指しています。

サービス内容に、外出支援（買い物）が追加になりました！！

○対象者
６５歳以上の浅川町に居住する一人暮らし、または高齢者世帯の方で、自家用車や公共の交通機関を利用することが困難な方であって、自力で車の乗降ができる方。（近くにいる家族が支援してくれる場合は対象となりません。）

○お手伝いの内容（月2回まで）
社会福祉協議会の車両及び役場公用車を使用し、有償ボランティアが町内の商店まで無料送迎します。**ボランティアは、店内外での荷物運び、レジでの支払い、車両乗車時の見守り等のお手伝いをします。（有償）**
利用料金　１回５００円（チケット２枚＋現金１００円）
※送迎は無料ですが、車両燃料代として現金１００円がかかります。
※事故の補償は、使用車両が加入している保険の範囲内において対応となります。
※好意同乗に関する同意書への同意が必要となります。

○申込みから利用開始までの流れ
①申し込みは、包括・社協・役場（保健福祉課）・ケアマネージャーにご相談ください。
②包括・社協の担当者がご自宅を訪問し、利用会員登録の確認をします。
【チケットの購入（１枚２００円）】
③担当者から利用日時の連絡が入ります。
④利用当日、乗車時に利用チケットの半券２枚と現金１００円を協力会員に渡します。
※２回目以降は利用したい日の１週間前までに下記に連絡ください。

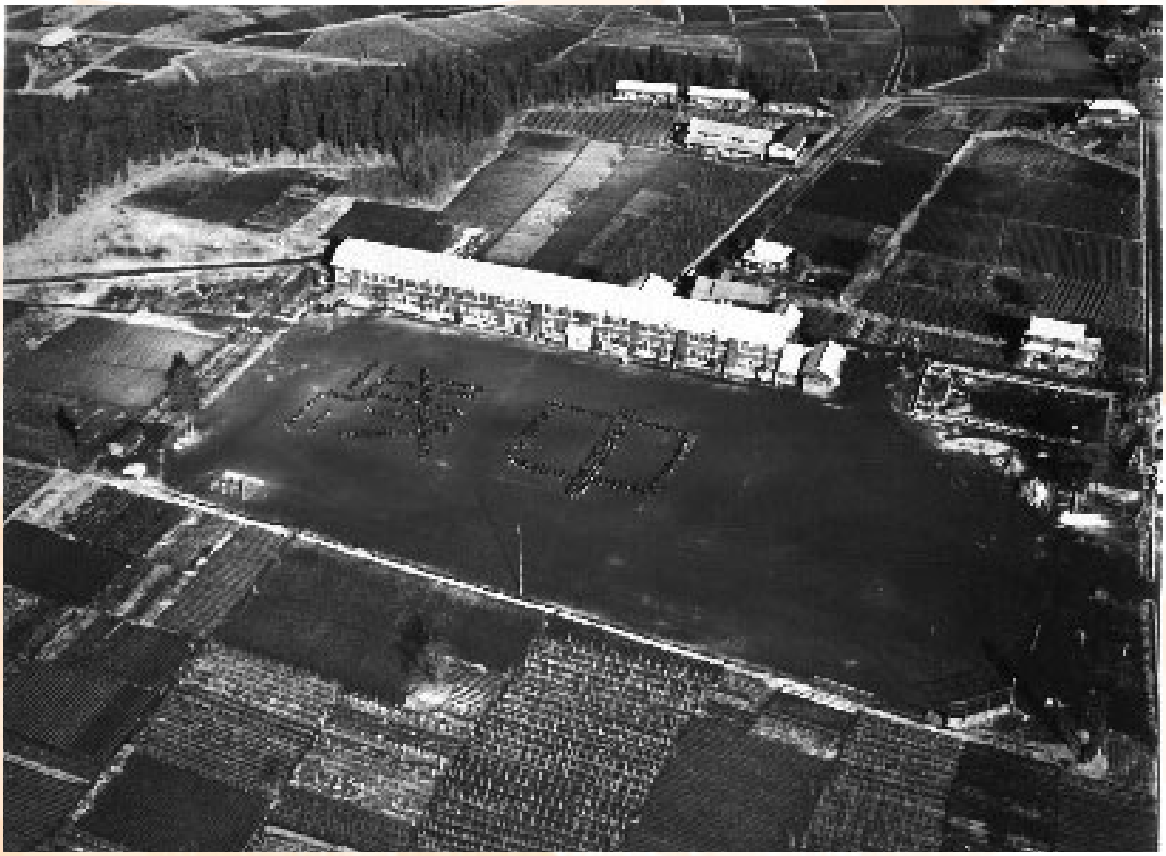
≪お問合せ先≫
浅川町地域包括支援センター　電話 0247 - 36 - 4723
浅川町社会福祉協議会　電話 0247 - 36 - 3163

古里写真館

Vol. 35

― お願い ―

古里の写真をお持ちの方は、ぜひご連絡下さい。誌上でご紹介させていただきます。
浅川町議会事務局　３６―１１８２



昭和30年の浅中周辺風景／浅川中学校所蔵

昭和60年の浅中周辺風景／浅川中学校所蔵

町民の声

チェーンソーアート七福神巡りを

あさかわ七福神巡り実行委員会会長 | 清家栄治さん

七福神巡りは、七柱の福の神を巡りながら福を願い、その土地の魅力や人とのつながりを感じる日本ならではの文化です。

今回の浅川町七福神巡りは、中通り地方で初めての取り組みとして、「もっと多くの人に浅川町へ来てもらい、町の魅力を知ってもらいたい」という思いから始まりました。準備期間はわずか一年と短いものでしたが、浅川町の人のやさしさや地域のつながり、そして多くの方々の協力によって、全国的にも珍しいチェーンソーアートで制作した七福神のご神体が、町内七か所に設置されました。

浅川町七福神巡りは、一年を通して町内を巡ることができ、訪れる時期によって異なる表情の町を楽しめるのが特徴です。自由なスタイルで町内を巡りながら、浅川町の良さを改めて実感できるのも魅力の一つだと思います。縁起を担ぎながら浅川町の魅力を再発見する機会として、ぜひ七福神巡りをお楽しみください。

布袋尊（城山）

恵比寿天（白山比咩神社）

大黒天（永昌寺）

福禄寿（ついじの森）

弁財天（多満留食堂）

寿老人（富三記念館）

毘沙門天（破石）

議会傍聴においでください

次の定例会は３月３日（火）～11日（水）までです
「一般質問」は ３月４日（水）９時～の予定です

議会は一般に公開され、どなたでも傍聴できます
問い合わせは議会事務局まで　TEL３６－１１８２

編集後記

町民の皆様謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

今年は東日本大震災と原発事故から15年となります。

災害の無い平穏な令和８年であることを願いつつ、読みたくなるような議会だより作りに広報委員会一同自己研鑽に努めていきます。

兼子長一

◆広報特別委員会◆
委員長　会田哲男
副委員長　富永　勉
委員　上野信直
委員　兼子長一
委員　菅野朝興
委員　須藤孝夫

発行／福島県浅川町議会議長　水野秀一
編集／議会広報特別委員会
事務局／福島県石川郡浅川町大字浅川字背戸谷地112-15
〒963-6292　ＴＥＬ0247（36）1182